

令和6年3月29日

東京藝術大学学生課

「学習と学生生活アンケート 2022」などで学生の皆様からこれまで寄せられてきた声を踏まえ、学修環境のより一層の充実・改善に向けて実施している取組や、今後予定している取組を紹介します。

1. くつろぎ空間の紹介・拡充

令和4年12月、国際交流棟「Hisao & Hiroko TAKIPLAZA」が完成し、3階部分のコミュニティサロンではテーブルや椅子、ソファを設けています。また、附属図書館B棟1階の「ラーニングcommons」(<https://www.lib.geidai.ac.jp/service/main/facilities/>)では自習だけでなく、学生同士のワークショップなどの活用も可能です。

令和6年夏には、大学本部棟の改修工事を終え、旧学生課が配置されていた1階部分は芸術未来研究場として生まれ変わり、学生や教職員、学外関係者が自由に活用できるスペースとなります。

2. 学生食堂や大学生協のメニュー・サービスの改善

令和6年4月から「GEIDAI LIVING」のメニューとして、新たに550円の週代わり定食が誕生します。また、美術学部側食堂にGEIDAI LIVINGの喫茶部門を移転し、焼き立てパンなどのカフェメニューを中心に展開します。

大学生協では、令和6年4月からコーヒーマシンによるドリップコーヒー（1杯120円～）を販売します。

3. 学生相談対応の充実

学生相談件数が増加傾向にあることを踏まえ、令和6年4月から、取手校地に新たに学生相談室を設け、専門相談員を週1日配置するとともに、上野校地においても新たに1名（週1日）の専門相談員を配置します。また、学生相談員についても増員し、各科1名の教員を割り当てる予定です。

4. 卒業後の支援の充実

令和6年4月から、月1回程度コミュニティ・サロンを利用して、学外ゲスト（卒業生含む）を招いたキャリアサロンを実施する予定です。また、令和6年3月に卒業・修了される方への新サービスとして、卒業後2年間、附属図書館に予約なしで入館できる「卒業生図書館入館証」を発行します。卒業生の図書館利用は現在事前予約制ですが、この入館証があると予約なしで利用できます。（入試等による登校禁止期間（9月、2月、3月）は入館不可）

今後も、学生の皆様の声を聞きながら、学生サービスの向上に一層努めてまいりますので、引き続き、大学が実施するアンケート等へのご協力をよろしくお願いいたします。